

2018 年度（後期）

市民への啓発活動として「市民の集い開催への助成」

「看取り」での経験を語る会

【 募 集 要 項 】

【基本的な考え方】

- ・在宅医療に関する市民の集い（市民公開講座など）を開催することにより、一般市民の皆さまに、より在宅医療を知っていただくことを目的とします。
- ・市民の集いの開催費用への助成です。

【必須条件】

- ・主テーマを「看取り」とし、タイトルに「看取り」の文言を明記すること。
- ・不特定多数が参加できる内容とすること。
- ・参加費は無料とすること。

【助成内容】

- ・一般市民向けのプログラム内容で開催をお願いします。
- ・開催回数は問いません。
- ・案内チラシ、当日資料等には下記の一文を明記ください。
「助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団」

【助成対象不可】

- ・一事業所内、特定団体の会員等のみが参加する市民の集いは、助成対象となりません。

【対 象 者】 在宅医療を推進したい個人・グループ

【助成総額】 1,050万円（1件30万円）

【公募期間】 2018年10月1日（月）～12月7日（金）消印有効

【開催期間】 2019年3月～2020年3月末の間に開催

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

【スケジュール】

	手 続	内 容	時 期
①	公 募	ホームページでの案内、業界紙への掲載及び各関係先への配布	10月1日（月）～ 12月7日（金）
②	選考委員会による 助成対象者の決定	選考委員会の開催 助成対象者の決定	2月中旬予定
③	結果発表	本人への郵送による結果通知 申請者の助成金専用口座開設	2月下旬予定
④	助成金交付	ホームページへの対象者の掲載 助成金専用口座への助成金交付	2月下旬～ 3月末

【助成内容】

- (1) 家族を看取った方の語る会
- (2) 医師・訪問看護師が看取りを語る会
- (3) 家族を看取った方の語る会 + 医師・訪問看護師が看取りを語る会

【申請条件】

- (1) **現在助成中**の申請者・共同研究者は事業終了後まで申請できません。
- (2) **営利を目的とする団体との共同開催**は認めておりません。
- (3) 同一医療機関等から複数の申請はできません。

【タイトル】

- (1) 市民の集いのタイトルに必ず「看取り」の文言を明記ください。

【申請手続】

- (1) 申請方法 : 下記の財団ホームページからご申請ください。
<http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/main/jyosei.php>
Web 申請が難しい場合は、申請書を印刷し、郵送もしくは、スキャンデータのメール添付による方法にて、事務局まで申請してください。
申請書コピーはお手元に控えてください。
申請書以外の添付資料の提出はお断りします。

(2) 提出・照会先 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 市民の集い担当：磯崎 慶
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館
TEL 03-5226-6266 / 050-3559-5401 FAX 03-5226-6269
Mail yuumizaidan@nifty.com

(3) 提出期限 **2018年12月7日(金)消印有効**
※申請書の受取連絡はいたしませんのでご了承ください

(4) D V D 申請前の企画構成のご参考として、「市民講座収録DVD」を貸出していますので、ご希望の方は財団事務局までご連絡ください。
講師（医師・看護師等）派遣についてのご相談も可能です。

【審査・選考、採否の通知】

(1) 選考委員会において公正に審査し、採否を決定します。

<選考委員会>

★柳田 邦男（評論家・作家）

・垣添 忠生（公益財団法人 日本対がん協会 会長）

・行天 良雄（医事評論家）

・辻 哲夫（東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授）

・前沢 政次（北海道大学 名誉教授）

★選考委員長（順不同・敬称略）

(2) 採否結果は選考委員会終了後に申請者への郵送により通知します。

メール、電話等による採否結果のお問い合わせにはお答えできません。

なお、助成承諾書の提出をもって正式な助成対象者とし、ホームページに掲載します。

【実施報告】

(1) 完了報告（**市民の集いの全日程終了後**）

市民の集いを終えた申請者の感想及び報告書の本文と開催概要（プログラム）、
登壇者等のレジメ、当日配布資料等の資料を完了報告書としてまとめ、
助成金出納帳ならびに**領収証の原本を添付**し、事務局に提出してください。

(2) 助成の明示

助成金交付を受けた市民の集いのプログラム、広告チラシ、パンフレット等には
必ず「助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団」の一文を明記ください。

【採択後の注意事項】

- (1) 開催対象期間は1年で、市民の集いの全日程終了後に完了報告書及び助成金出納帳、領収証（原本）を提出頂きます。
- (2) 助成金交付対象となった市民の集いについて、他の機関から助成金の交付を受けることはできません。（公的機関は除く）
- (3) 助成金は新規で開設頂く助成金専用口座「勇美財団 助成対象者 申請者名」で管理し、原則として、大学の寄附口座等、助成金の他口座への振替はできません。
※申請者の大学等の規程により、申請者個人による助成金管理が難しく、やむを得ず他口座へ振替が必要な場合は、事前に事務局までご連絡ください。
助成金からの管理手数料（オーバーヘッド）徴収は認めません。
- (4) 申請書の助成金使途内訳と異なる助成金の支出はできません。
また、企画内容等の大幅な変更はできません。
ただし、やむを得ず変更が必要な場合は事前に事務局までご連絡ください。
- (5) 助成金交付を受けた市民の集いの完了報告書や冊子等の成果物をはじめ、実施報告を対外的に発表する場合には、論文末尾に必ず「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による」旨の記載をお願いします。
- (6) 助成金による成果物は全てホームページで広く公表します。
- (7) 市民の集いは、**参加費等は無料**とします。
- (8) 助成金の残金は返金をお願いします。

【助成金の費目一覧】

費目	内容
①謝金	外部講師招聘の謝金 ※1人税込3万円を上限とします
②作業費	時給×時間：地域の妥当な水準とする ※補助作業者に対する費用で、 申請者は認められません
③旅費交通費	企画運営会議等の参加交通費、外部講師の旅費交通費等 ※旅費は エコノミー料金 とし、宿泊費は 13,000円上限 とします
④資料・印刷費	プログラム、広報用チラシ、当日の配布資料等の印刷費
⑤会議費等	会場借用費、マイク・プロジェクター等の借用費、打ち合わせ飲食費等 ※飲食費は常識的な弁当代程度（1人1,000円を上限）とします
⑥郵送・運搬費	広報活動等に必要な郵送費等（切手代、資材等の運搬費用等）
⑦消耗品費	開催に必要な一般文具用品、部品等の消耗品費
⑧手数料	代金支払いに伴う銀行振込手数料等
次の経費は認められません。 <ul style="list-style-type: none">・申請者の人件費・市民の集いに関係のない法人費用（参加費等）・所属機関の管理手数料（オーバーヘッド）・パソコン・プリンタ・HD等の機器類、ソフトウェア等の購入費、図書及び資料購入費・オリジナルグッズ（エコバック・Tシャツ・ティッシュ等）・手土産	

【在宅医療助成の手続き】

- (1) **在宅医療助成申請書のご提出** (提出期限：2018年12月7日(金)消印有効)
ホームページからご申請ください。Web 申請が難しい場合には申請書の氏名欄に自署の上、郵送もしくはスキャンし、メール添付にてご申請ください。
- (2) **選考結果の通知** (2019年2月下旬)
各選考委員による審査を経て、選考委員会を開催 (2019年2月中旬)、助成対象者を決定します。各申請者には郵送にて採否結果を通知します。
電話による採否結果のお問い合わせにはお答えできません。
- (3) **助成金専用口座のご開設**
助成対象者には、助成金専用口座として最寄りの金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）にて下記名義の普通預金口座の開設をお願いします。
口座名義：「勇美財団 助成対象者 ○○ ○○」
（コウミザイダン ジョセイタイショウシャ ○○ ○○）
例：勇美 太郎 様の場合「勇美財団 助成対象者 勇美 太郎」
※口座名義は申請者本人のお名前にてご開設ください。
- (4) **助成承諾書のご提出**
助成承諾書の内容をご確認後、署名(自署)と上記の助成金専用口座の口座番号等を記入の上、通帳コピー（表紙と1ページ目の開き※名義の記載のあるページ）とともにご返送ください。助成決定交付金額が申請希望金額と異なる等、助成を辞退される場合は「助成辞退届」にご記入の上、ご提出ください。
- (5) **助成金の交付** (2019年2月下旬～3月末)
助成承諾書の受領後、財団より助成金専用口座に助成金をお振込します。
- (6) **助成金受領証のご提出**
助成金専用口座への助成金の入金確認後、助成金受領証をご提出ください。
- (7) **開催概要のご連絡**
開催1ヶ月前までに、市民の集いの開催概要（開催日時・場所・定員等）のご連絡とチラシのご提出をお願いします。チラシは開催毎にご提出ください。
- (8) **完了報告書のご提出** (市民の集いの全日程終了後)
完了報告書として報告書原稿（CD-R等を添付）、当日お使いになりました資料、助成金出納帳ならびに領収証の原本を添付し、事務局にご提出ください。助成金残金のご返金をお願いします。
助成金専用口座は市民の集いの終了後に必ずご解約をお願いします。
※助成金使途の内容によってはご返金頂く場合があります

【申請時によくあるご質問】

- Q. 1 大学の非常勤講師と病院の勤務をしていますが、どちらの職でも応募できますか？
- A. 1 在宅医療を推進したい個人・グループであれば、どちらでも応募できます。
また、必ずしも医療職のみではなく、患者会等にご所属の方もご申請いただけます。
- Q. 2 助成金を所属機関等の口座に直接振り込んでもらうことはできますか？
- A. 2 当財団では申請者個人の資産または所属グループの本会計と、助成金を明確に区別するために、助成金専用口座を開設頂いた上で、助成金の管理をお願いしておりますので、ご所属先等の口座への直接の振り込みはできません。
- Q. 3 大学等で寄附金として受入、管理することはできますか？
研究助成口での受入、管理はできますか？
- A. 3 当財団の助成金は寄附ではなく、開催を行なっていただくための助成金ですので、寄附という名称の口座への受入・管理は認めていません。
申請者の大学等の規程により、申請者個人による助成金管理が難しく、やむを得ず他口座へ振替が必要な場合は、事前に事務局までご連絡ください。
ただし、管理手数料（オーバーヘッド）徴収は認めません。
- Q. 4 予算を消化し切れなかった場合はどうなりますか？
- A. 4 助成金に残金が発生した場合はご返却をお願いします。
- Q. 5 海外からの申請は可能ですか？
- A. 5 日本国内での開催であれば海外からの申請も可能です。

その他にご不明な点などございましたら、事務局までお問い合わせください。

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
公募申請サイト
操作マニュアル

<ご利用にあたり>

申請書をホームページから提出します。

自署のページ（表紙等）はスキャン頂き、本文と合わせて一つの PDF ファイルにまとめ、送信してください。

（難しい場合は、郵送またはメール添付にて申請してください）

（参考手順は一般公募を基準としております）

<目次>

I. 申請前の確認

- 1. 様式ダウンロード 1
- 2. 申請条件
- 3. 申請書の作成

II. 申請の提出

- 1. 個人情報の入力 2
- 2. 最終確認画面 3
- 3. 完了画面表示
- 4. メール確認

I. 申請前の確認

1. 申請書の様式ダウンロード

ホームページより「募集要項」ならびに「申請書」をダウンロード、または印刷してください。

2. 申請条件

募集要項の「申請条件」、「採択後の注意事項」等を必ずご一読ください。

3. 申請書の作成

「申請書 記載要項」に沿ってご記入頂ききます。

自署のページ（表紙等）はスキャン頂き、本文と合わせて一つの PDF ファイルにまとめ、web 申請で、申請書をアップロードします。

※難しい場合は、郵送またはメール添付にてご提出ください。

II. web 申請

1. 申請情報の入力画面

郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス全て必須事項になります。

このマークがついている項目は、入力が必要です。

1 数字は半角入力してください。

2 メールアドレスは間違いが発生しやすいため、お気をつけください。

3 連絡先が申請者と異なる場合、または郵送先が異なる場合、入力してください。

4 申請テーマを簡潔に入力してください。

5 申請金額を入力してください。(助成金使途内訳合計額を一致)

6 個人研究または共同研究を選択し、人数を入力してください。

7 「参照」ボタンを押し、申請書をアップロードしてください。

8 全ての入力が終わりましたら、「確認」をクリックしてください。

在宅医療研究への助成				
下記の必要事項を入力の上、ご申請ください。				
* 印は必須入力です。				
申請者	氏名 *	勇美 太郎	ふりがな *	ゆのみ たろう
	生年月日(西暦) *	1999 年 7 月 1 日生	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
	所属機関・部署 *	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	職名 *	事務員
	〒	102 - 0083		
	所属機関所在地 *	東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館		
	TEL *	03-5226-6266	内線	
E-Mail *	yuumizaidan@nifty.com			

責任者を設ける場合、もしくは上記と郵送先が異なる場合、ご入力ください。				
連絡責任者	氏名		ふりがな	
	申請者との関係			
	〒			
	連絡先			
	TEL		内線	
	E-Mail			

4 テーマ *	申請研究テーマを簡潔に記入してください
5 申請金額 *	円 (研究総額 円)
6 研究形態 *	<input checked="" type="radio"/> 個人 <input type="radio"/> 共同 (申請者の他 名)
7 申請書類	<input type="button" value="参照..."/> ファイルが選択されていません。 *アップロードできるファイルは、PDF か Word 形式で 10MB以内 のファイルのみです。
8 <input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="クリア"/>	

入力内容の最終確認画面へ移ります

2. 最終確認画面

入力した情報が表示されますので、御確認の上、お間違いがなければ「確認」ボタンをクリックしてください。修正する場合には、「戻る」ボタンを押すと前画面に戻ります。

(注意)「戻る」ボタンを押した場合、申請書がクリアされる場合がありますので、消えた場合は、再度アップロードしてください。

助成申請フォーム

在宅医療研究への助成

以下の内容で送信します。
よろしければ送信ボタンを押して下さい。

申請者	氏名	勇美 太郎	ふりがな	ゆうみ たろう
	生年月日(西暦)	1999年07月01日	性別	男
	所属機関・部署	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	職名	職員
	所属機関所在地	〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館		
	TEL	03-5226-6266	FAX	
	E-Mail	yuumizaidan@nifty.com		

連絡責任者	氏名		ふりがな	
	申請者との関係			
	連絡先			
	TEL		FAX	
	E-Mail			

テーマ	在宅医療研究
助成申請金額	1,000,000円 (研究総額: 1,000,000円)
研究形態	共同 (申請者の他: 2名)
申請書類	ファイル添付あり

9

送信

戻る

9

登録情報を確認の上、問題がなければ「送信」をクリックしてください。

登録情報を修正する場合は、「戻る」をクリックすると前画面に戻り、修正できます。

3. 完了画面表示

「送信」を押すと申請が受けられ、システムから自動でメールが送られます。

自動返信メールが届かない場合には、申請ができていない可能性がありますので、事務局までお問い合わせください。

自動返信メールが届かない場合には、申請ができていない可能性がありますので、事務局までお問い合わせください。